

新たなる地震速報システムへ



緊急地震速報受信装置



連動

直下型地震検知器



- 緊急地震速報の技術的限界をカバー
- 不安定なインターネット回線をバックアップ
- 的確な機器制御信号(緊急停止/稼働)
- 誤報防止
- 揺れている最中と終息時も避難誘導を発令(オプション)
- 被害想定情報を提示:BCP対策へ(オプション)

緊急地震速報受信端末装置の販売及び地震防災システムの開発と各種サービス



株式会社TAOソリューションズ

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-13-4 平和ビル3F

TEL:0422-77-7017 FAX:0422-77-7152

<http://www.taosolutions.co.jp> info@taosolutions.co.jp

より確実な地震防災・減災システムへ

1. 緊急地震速報の技術的限界をカバー

3方向加速度センサー搭載の地震計(直下くん)との連動により、
緊急地震速報の空白域の震央30Km以内でも1秒以下で検知／警報

⇒ 直下型地震対応

2. 不安定なインターネット回線をバックアップ

緊急地震速報の情報伝達で利用されているインターネット回線(光、ADSL等)は、
常に安定的に通信状態を保っているわけではありません。
稀に発生するサーバとの通信切断時に万が一にも緊急地震速報が発令されても
単独で地震検知をしている“直下くん”があれば万全

3. 的確な機器制御信号(緊急停止／稼働)

より確実な地震速報システムとして各種機器制御システムとして、
高度な減災システムの構築が可能

4. 誤報防止

緊急地震速報と“直下くん”独自の地震検知処理を併用することでより確実な地震検知。
“直下くん”を複数台設置する事でさらに精度が向上

5. 揺れている最中と終息時の避難誘導(オプション)

揺れている最中にも安全確保誘導するとともに揺れの終息も検知し更なる避難誘導を発令

6. 被害想定に利用可能な情報提示(オプション)

揺れている間のリアルタイム震度を常時(100ms毎)記録し一定以上震度の継続時間により
被害状況を予測